

2021年9月8日

各位

株式会社オーネックス
代表者名 代表取締役社長 大屋 和雄
(コード番号 5987)
問合せ先 取締役管理本部副本部長 田島 圭子
(TEL. 046-285-3664)

(訂正・数値データ訂正)
「2021年6月期決算短信〔日本基準〕(連結)」の一部訂正について

当社は、2021年8月12日に公表いたしました「2021年6月期決算短信〔日本基準〕(連結)」の一部に訂正すべき事項がありましたので、下記のとおりお知らせいたします。また、数値データにも訂正がありましたので訂正後の数値データも送信します。

記

1. 訂正の理由

2021年6月期決算短信発表後の決算数値の精査の過程におきまして、記載の内容に一部訂正が生じたので、提出済みの決算短信を訂正させていただくものであります。

2. 訂正箇所

訂正箇所が多数に及ぶため、訂正後の全文を添付し、訂正箇所には__を付して表示しております。

以上

2021年6月期 決算短信〔日本基準〕(連結)

2021年8月12日

上場会社名 株式会社オーネックス 上場取引所 東
 コード番号 5987 URL http://www.onex.co.jp
 代表者 (役職名)代表取締役社長 (氏名)大屋 和雄
 問合せ先責任者 (役職名)取締役管理本部副本部長 (氏名)田島 圭子 (TEL) 046(285)3664
 定時株主総会開催予定日 2021年9月28日 配当支払開始予定日 2021年9月29日
 有価証券報告書提出予定日 2021年9月29日
 決算補足説明資料作成の有無 : 無
 決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2021年6月期の連結業績 (2020年7月1日~2021年6月30日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年6月期	5,066	△4.7	△111	—	△73	—	△201	—
2020年6月期	5,317	△15.0	19	△92.1	25	△90.4	13	91.9
(注) 包括利益	2021年6月期 △141 百万円 (—%)		2020年6月期 △19 百万円 (—%)					

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後1株当たり当期純利益	自己資本当期純利益率	総資産経常利益率	売上高営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2021年6月期	△121.73	—	△3.7	△0.7	△2.2
2020年6月期	7.93	—	0.2	0.2	0.4

(参考) 持分法投資損益 2021年6月期 - 百万円 2020年6月期 - 百万円

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2021年6月期	10,183	5,337	52.4	3,222.85
2020年6月期	10,009	5,512	55.1	3,328.49

(参考) 自己資本 2021年6月期 5,337 百万円 2020年6月期 5,512 百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー	投資活動によるキャッシュ・フロー	財務活動によるキャッシュ・フロー	現金及び現金同等物期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2021年6月期	595	△410	28	2,641
2020年6月期	889	△391	△32	2,428

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額(合計)	配当性向(連結)	純資産配当率(連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2020年6月期	—	0.00	—	20.00	20.00	33	227.7	0.6
2021年6月期	—	0.00	—	20.00	20.00	33	—	0.6
2022年6月期(予想)	—	0.00	—	20.00	20.00		21.8	

3. 2022年6月期の連結業績予想 (2021年7月1日~2022年6月30日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	2,642	11.1	126	—	125	—	111	—	67.05
通期	5,201	2.7	205	—	204	—	151	—	91.56

※ 注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無
新規 ー 社（社名）、除外 ー 社（社名）

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無
④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2021年6月期	1,660,000 株	2020年6月期	1,660,000 株
② 期末自己株式数	2021年6月期	4,011 株	2020年6月期	3,961 株
③ 期中平均株式数	2021年6月期	1,656,023 株	2020年6月期	1,656,039 株

(参考) 個別業績の概要

1. 2021年6月期の個別業績（2020年7月1日～2021年6月30日）

(1) 個別経営成績 (%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年6月期	3,866	△3.9	△223	—	△150	—	△253	—
2020年6月期	4,021	△18.9	△58	△130.2	10	△95.3	△0	△100.4

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2021年6月期	△153.33	—
2020年6月期	△0.34	—

(2) 個別財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭	
2021年6月期	10,058	—	5,545	—	55.1	—	3,348.68	
2020年6月期	10,000	—	5,772	—	57.7	—	3,485.92	

(参考) 自己資本 2021年6月期 5,545百万円 2020年6月期 5,772百万円

2. 2022年6月期の個別業績予想（2021年7月1日～2022年6月30日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭	
第2四半期(累計)	1,995	12.3	125	—	115	—	69.71	
通 期	3,901	0.9	182	—	139	—	84.23	

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述等は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等につきましては、添付資料3ページ「1. 経営成績等の概況（4）今後の見通し」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	3
(4) 今後の見通し	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	3
3. 連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 連結貸借対照表	4
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	6
(3) 連結株主資本等変動計算書	8
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	9
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(表示方法の変更)	10
(セグメント情報等)	10
(1株当たり情報)	13
(重要な後発事象)	13
4. 個別財務諸表	14
(1) 貸借対照表	14
(2) 損益計算書	16
(3) 株主資本等変動計算書	17

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症が第2回目の緊急事態宣言以降収まってきたかには見えましたが、4月以降再び拡大し第3回目の緊急事態宣言が発令されました。経済活動は、段階的に進められ回復の兆しがみられましたが、サプライヤーにおいては、回復の波はさらに遅れてくる状況であり、またワクチン接種が遅れているわが国では、コロナ禍の収束と経済活動の回復の先行きは、不透明な状況が続いております。

このような経済状況の下で当社グループは、長野工場を閉鎖し東松山工場及び厚木工場等他の工場へ取引を移行し、並行して生産設備の移設を行い生産体制の見直しによる効率化等、収益体質の強化を図り生産性の向上等に努めました。

主力取引業界である産業工作機械関連、自動車部品関連等全般に受注が低調に推移したため、売上高は前期と比較して減少しました。経費面では、長野工場閉鎖に伴う移設費用が発生したため、当期は、営業損失を計上しました。また、長野工場閉鎖による減損損失及び投資有価証券評価損を特別損失として計上しております。

この結果、当連結会計年度の業績は、売上高5,066百万円(前期比△4.7%減)、営業損失111百万円(前期は営業利益19百万円)、経常損失73百万円(前期は経常利益25百万円)、親会社株主に帰属する当期純損失は201百万円(前期は親会社株主に帰属する当期純利益13百万円)となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

【金属熱処理加工事業(株式会社オーネックス、株式会社オーネックステックセンター)】

金属熱処理業界につきましては、新型コロナウイルス感染症の影響等により、主力取引業界である産業工作機械関連、自動車部品関連からの受注が低調に推移しました。また、長野工場閉鎖に伴う移設費用が発生したため、セグメント利益は減少しました。

売上高4,515百万円(前期比△3.2%減)、セグメント損失152百万円(前期セグメント損失は21百万円)となりました。

【運送事業(株式会社オーネックスライン)】

運送事業につきましては、新型コロナウイルス感染症の影響により、収益向上のための取引見直しを実施したものの受注減により、売上高は減少しました。

外注費、労務費の削減など経費削減に努め、セグメント利益は増加しました。

売上高550百万円(前期比△15.5%減)、セグメント利益20百万円(同152.3%増)となりました。

(2) 当期の財政状態の概況

(資産)

当連結会計年度末における流動資産は4,563百万円となり前連結会計年度末に比べ404百万円増加いたしました。これは主に現金及び預金が213百万円、受取手形及び売掛金が180百万円、電子記録債権が48百万円増加したこと等によるものであります。固定資産は5,619百万円となり前連結会計年度末に比べ△230百万円減少いたしました。これは主に投資その他の資産が89百万円増加したものの、有形、無形固定資産が△320百万円減少したこと等によるものであります。

この結果総資産は、10,183百万円となり、前連結会計年度末に比べ173百万円増加いたしました。

(負債)

当連結会計年度末における流動負債は、2,051百万円となり前連結会計年度末と比べ333百万円増加いたしました。これは主に未払金が183百万円、電子記録債務が103百万円増加したこと等によるものであります。

固定負債は、2,794百万円となり前連結会計年度末と比べ15百万円増加いたしました。これは主に退職給付に係る負債が△25百万円、リース債務が△8百万円減少したものの、長期借入金が増加したこと等によるものであります。

この結果負債合計は、4,846百万円となり前連結会計年度末に比べ349百万円増加いたしました。

(純資産)

当連結会計年度末における純資産合計は5,337百万円となり、前連結会計年度末と比較して175百万円減少いたしました。これはその他有価証券評価差額金が59百万円増加したものの、利益剰余金が△234百万円減少したこと等によるものであります。

この結果自己資本比率は52.4%(前連結会計年度末は55.1%)となりました。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は、長期借入れによる収入1,050百万円があったものの、有形固定資産の取得による支出が411百万円、長期借入金の返済による支出が917百万円等により前連結会計年度末に比べ213百万円増加し、当連結会計年度末には2,641百万円となりました。当連結会計年度における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果得られた資金は595百万円(前期は889百万円)となりました。これは主に税金等調整前当期純損失が225百万円、売上債権の増加額が228百万円、退職給付に係る負債の減少額が25百万円あったものの、減価償却費566百万円、その他の流動負債の増加額181百万円、仕入債務の増加額140百万円、減損損失81百万円、法人税等の還付額51百万円等があったことによるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は410百万円(前期は391百万円)となりました。これは主に有形固定資産の取得による支出が411百万円あったことなどによるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果獲得した資金は28百万円(前期は32百万円の支出)となりました。これは主に長期借入による収入が1,050百万円があったものの、長期借入金の返済による支出が917百万円、リース債務の返済による支出が56百万円、配当金の支払額が33百万円、社債の償還による支出が15百万円等があったことによるものであります。

(4) 今後の見通し

2021年中は新型コロナウイルス感染症拡大が継続し、ワクチン接種が遅れている日本は経済活動が抑制されると考えられますが、2022年にはワクチン接種の普及により経済活動は活性化することが見込まれます。

当社は、ウイルス感染症予防に努めつつ、生産体制の合理化等効率化を推進し、取引先のニーズに一層迅速に対応できる体制を構築してまいります。

当社グループの次期の見通しといたしましては、売上高5,201百万円(前期比2.7%増)、営業利益205百万円、経常利益204百万円、親会社株主に帰属する当期純利益151百万円と計画しております。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループの利害関係者の多くは、日本国内の株主、債権者、取引先等であり、また海外からの資金調達が必要が乏しいことから、会計基準につきましては日本基準を適用しております。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年6月30日)	当連結会計年度 (2021年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,438,249	2,651,283
受取手形及び売掛金	953,173	1,133,509
電子記録債権	489,892	537,919
製品	25,152	13,689
仕掛品	20,749	44,979
原材料及び貯蔵品	94,776	87,325
その他	136,881	94,987
流動資産合計	4,158,873	4,563,694
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	3,679,863	3,686,462
減価償却累計額	△2,505,702	△2,582,457
建物及び構築物(純額)	1,174,161	1,104,004
機械装置及び運搬具	8,431,354	8,335,067
減価償却累計額	△6,960,288	△7,067,790
機械装置及び運搬具(純額)	1,471,065	1,267,277
土地	2,275,851	2,206,424
リース資産	492,200	279,972
減価償却累計額	△369,836	△167,062
リース資産(純額)	122,363	112,909
建設仮勘定	210	66,878
その他	1,302,517	1,338,750
減価償却累計額	△1,093,617	△1,160,553
その他(純額)	208,900	178,196
有形固定資産合計	5,252,552	4,935,690
無形固定資産	50,738	47,525
投資その他の資産		
投資有価証券	200,364	235,497
繰延税金資産	218,428	269,463
その他	128,027	131,232
貸倒引当金	△528	△55
投資その他の資産合計	546,291	636,138
固定資産合計	5,849,581	5,619,355
繰延資産		
開業費	638	—
繰延資産合計	638	—
資産合計	10,009,094	10,183,050

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年6月30日)	当連結会計年度 (2021年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	85,715	122,863
電子記録債務	138,753	241,956
1年内返済予定の長期借入金	779,288	860,436
1年内償還予定の社債	15,000	2,500
リース債務	50,750	49,616
未払金	108,209	291,926
未払費用	212,816	223,956
未払法人税等	13,609	40,820
賞与引当金	16,603	14,997
その他	297,215	202,234
流動負債合計	1,717,962	2,051,307
固定負債		
社債	2,500	—
長期借入金	1,943,719	1,995,365
リース債務	85,113	76,965
退職給付に係る負債	673,868	648,583
その他	73,819	73,819
固定負債合計	2,779,020	2,794,733
負債合計	4,496,982	4,846,040
純資産の部		
株主資本		
資本金	878,363	878,363
資本剰余金	713,431	713,431
利益剰余金	3,937,740	3,703,029
自己株式	△6,019	△6,071
株主資本合計	5,523,515	5,288,751
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△11,403	48,257
その他の包括利益累計額合計	△11,403	48,257
純資産合計	5,512,111	5,337,009
負債純資産合計	10,009,094	10,183,050

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書

連結損益計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2019年7月1日 至 2020年6月30日)	当連結会計年度 (自 2020年7月1日 至 2021年6月30日)
売上高	5,317,067	5,066,482
売上原価	4,226,521	4,093,659
売上総利益	1,090,546	972,822
販売費及び一般管理費	1,070,668	1,084,102
営業利益又は営業損失(△)	19,878	△111,279
営業外収益		
受取利息	2,249	2,310
受取配当金	6,793	5,765
受取賃貸料	7,054	7,211
スクラップ収入	4,316	5,090
雇用調整助成金	—	34,889
その他	10,429	12,098
営業外収益合計	30,843	67,366
営業外費用		
支払利息	18,174	20,661
支払手数料	5,256	5,081
その他	2,158	3,512
営業外費用合計	25,590	29,255
経常利益又は経常損失(△)	25,131	△73,168
特別利益		
固定資産売却益	8,253	6,022
投資有価証券売却益	—	3,695
保険差益	124	—
その他	26	—
特別利益合計	8,404	9,718
特別損失		
固定資産売却損	—	29,375
固定資産除却損	7,393	7,345
減損損失	—	81,579
投資有価証券売却損	—	38
投資有価証券評価損	—	43,839
特別損失合計	7,393	162,177
税金等調整前当期純利益又は 税金等調整前当期純損失(△)	26,141	△225,628
法人税、住民税及び事業税	13,512	42,393
法人税等還付税額	△17,576	—
法人税等調整額	17,073	△66,431
法人税等合計	13,009	△24,038
当期純利益又は当期純損失(△)	13,132	△201,590
親会社株主に帰属する当期純利益又は 親会社株主に帰属する当期純損失(△)	13,132	△201,590

連結包括利益計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2019年7月1日 至 2020年6月30日)	当連結会計年度 (自 2020年7月1日 至 2021年6月30日)
当期純利益又は当期純損失(△)	13,132	<u>△201,590</u>
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△32,417	59,661
その他の包括利益合計	△32,417	59,661
包括利益	△19,285	<u>△141,929</u>
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	△19,285	<u>△141,929</u>
非支配株主に係る包括利益	—	—

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2019年7月1日 至 2020年6月30日)

(単位：千円)

	株主資本					その他の包括利益累計額		純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計	その他 有価証券 評価差額金	その他の 包括利益 累計額合計	
当期首残高	878,363	713,431	3,957,728	△6,019	5,543,503	21,014	21,014	5,564,518
当期変動額								
剰余金の配当	—	—	△33,120	—	△33,120	—	—	△33,120
親会社株主に帰属する 当期純利益	—	—	13,132	—	13,132	—	—	13,132
自己株式の取得	—	—	—	—	—	—	—	—
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)	—	—	—	—	—	△32,417	△32,417	△32,417
当期変動額合計	—	—	△19,988	—	△19,988	△32,417	△32,417	△52,406
当期末残高	878,363	713,431	3,937,740	△6,019	5,523,515	△11,403	△11,403	5,512,111

当連結会計年度(自 2020年7月1日 至 2021年6月30日)

(単位：千円)

	株主資本					その他の包括利益累計額		純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計	その他 有価証券 評価差額金	その他の 包括利益 累計額合計	
当期首残高	878,363	713,431	3,937,740	△6,019	5,523,515	△11,403	△11,403	5,512,111
当期変動額								
剰余金の配当	—	—	△33,120	—	△33,120	—	—	△33,120
親会社株主に帰属する 当期純損失(△)	—	—	△201,590	—	△201,590	—	—	△201,590
自己株式の取得	—	—	—	△52	△52	—	—	△52
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)	—	—	—	—	—	59,661	59,661	59,661
当期変動額合計	—	—	△234,710	△52	△234,763	59,661	59,661	△175,102
当期末残高	878,363	713,431	3,703,029	△6,071	5,288,751	48,257	48,257	5,337,009

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2019年7月1日 至 2020年6月30日)	当連結会計年度 (自 2020年7月1日 至 2021年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益又は 税金等調整前当期純損失(△)	26,141	△225,628
減価償却費	599,947	566,603
減損損失	—	81,579
投資有価証券評価損益(△は益)	—	43,839
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	△55,680	△25,285
賞与引当金の増減額(△は減少)	△4,543	△1,605
受取利息及び受取配当金	△9,042	△8,076
支払利息	18,174	20,661
投資有価証券売却損益(△は益)	—	△3,657
固定資産除却損	7,393	7,345
固定資産売却損益(△は益)	△8,253	23,352
売上債権の増減額(△は増加)	544,910	△228,363
棚卸資産の増減額(△は増加)	16,895	△5,317
仕入債務の増減額(△は減少)	△87,782	140,350
その他の流動負債の増減額(△は減少)	△128,884	181,065
未払消費税等の増減額(△は減少)	264	△18
その他	41,694	7,957
小計	961,236	574,803
利息及び配当金の受取額	9,042	8,076
利息の支払額	△18,916	△20,774
法人税等の支払額	△62,050	△18,676
法人税等の還付額	—	51,761
営業活動によるキャッシュ・フロー	889,311	595,190
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△10,000	△10,000
定期預金の払戻による収入	10,000	10,000
有形固定資産の取得による支出	△379,084	△411,871
有形固定資産の売却による収入	8,253	23,381
無形固定資産の取得による支出	△4,393	△11,000
投資有価証券の取得による支出	△3,004	△26,241
投資有価証券の売却による収入	—	25,983
その他	△13,651	△10,828
投資活動によるキャッシュ・フロー	△391,881	△410,577
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の増減額(△は減少)	△40,000	—
長期借入れによる収入	900,000	1,050,000
長期借入金の返済による支出	△783,725	△917,206
社債の償還による支出	△15,000	△15,000
リース債務の返済による支出	△60,541	△56,280
自己株式の取得による支出	—	△52
配当金の支払額	△32,965	△33,041
財務活動によるキャッシュ・フロー	△32,232	28,419
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	465,198	213,033
現金及び現金同等物の期首残高	1,963,051	2,428,249
現金及び現金同等物の期末残高	2,428,249	2,641,283

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(表示方法の変更)

(連結キャッシュ・フロー計算書関係)

前連結会計年度において、「営業活動によるキャッシュ・フロー」の「その他」に含めていた「固定資産売却損益」は、当連結会計年度において、金額的重要性が増したため、独立掲記することといたしました。

この結果、前連結会計年度の連結キャッシュフロー計算書において、「営業活動によるキャッシュ・フロー」の「その他」に表示していた33,441千円のうち「固定資産売却損益」△8,253千円を独立掲記として組替えました。

前連結会計年度において、「投資活動によるキャッシュ・フロー」の「その他」に含めていた「有形固定資産の売却による収入」は、当連結会計年度において、金額的重要性が増したため、独立掲記することといたしました。

この結果、前連結会計年度の連結キャッシュフロー計算書において、「投資活動によるキャッシュ・フロー」の「その他」に表示していた△5,398千円のうち「有形固定資産の売却による収入」8,253千円を独立掲記として組替えました。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

1. 報告セグメントの概要

当社グループの報告セグメントは、当社グループの構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社グループは、取引先の品物に熱処理加工を施す事業及びそれに付随する品物等の運送事業を展開しております。

したがいまして、事業区分に基づき「金属熱処理加工事業」、「運送事業」の2つを報告セグメントとしております。

各報告セグメントに属する主な内容は、次のとおりです。

報告セグメント	主な内容
金属熱処理加工事業	浸炭熱処理、窒化熱処理、焼入・焼戻し・焼なまし
運送事業	工業製品及び機械の運送及び荷役

2. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産その他の項目の金額の算定方法

報告セグメントの利益は、営業利益ベースの数値であります。

セグメント間の内部収益及び振替高は市場実勢価格に基づいております。

3. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産その他の項目の金額に関する情報

前連結会計年度(自 2019年7月1日 至 2020年6月30日)

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額 (注)1	連結財務諸表 計上額 (注)2
	金属熱処理 加工事業	運送事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	4,665,412	651,654	5,317,067	—	5,317,067
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	286,427	286,427	△286,427	—
計	4,665,412	938,082	5,603,494	△286,427	5,317,067
セグメント利益又は損失(△)	△21,925	7,933	△13,991	33,870	19,878
セグメント資産	9,287,831	565,777	9,853,609	155,484	10,009,094
その他の項目					
減価償却費	526,353	73,594	599,947	—	599,947
有形固定資産及び 無形固定資産の増加額	435,510	92,450	527,961	—	527,961

(注) 1. セグメント利益又は損失(△)の調整額33,870千円は、セグメント間取引の消去額であります。
また、セグメント資産の調整額155,484千円は、セグメント間債権債務等消去△21,539千円及び報告セグメントに帰属しない余資運用資金(預金)、長期投資資金(投資有価証券、保険積立金)等に係る資産177,024千円であります。

2. セグメント利益又は損失(△)は、連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

当連結会計年度(自 2020年7月1日 至 2021年6月30日)

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額 (注)1	連結財務諸表 計上額 (注)2
	金属熱処理 加工事業	運送事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	4,515,652	550,830	5,066,482	—	5,066,482
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	273,223	273,223	△273,223	—
計	4,515,652	824,053	5,339,705	△273,223	5,066,482
セグメント利益又は損失(△)	<u>△152,987</u>	20,018	<u>△132,968</u>	21,689	<u>△111,279</u>
セグメント資産	<u>9,412,002</u>	619,271	<u>10,031,274</u>	151,775	<u>10,183,050</u>
その他の項目					
減価償却費	<u>508,966</u>	57,637	<u>566,603</u>	—	<u>566,603</u>
有形固定資産及び 無形固定資産の増加額	331,061	49,556	380,617	—	380,617

(注) 1. セグメント利益又は損失(△)の調整額21,689千円は、セグメント間取引の消去額であります。
また、セグメント資産の調整額151,775千円は、セグメント間債権債務等消去△30,350千円及び報告セグメントに帰属しない余資運用資金(預金)、長期投資資金(投資有価証券、保険積立金)等に係る資産182,126千円であります。

2. セグメント利益又は損失(△)は、連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

【関連情報】

前連結会計年度(自 2019年7月1日 至 2020年6月30日)

1. 製品及びサービスごとの情報

セグメント情報に同様の情報を開示しているため、記載を省略しております。

2. 地域ごとの情報

(1) 売上高

本邦の外部顧客への売上高が連結損益計算書の売上高の90%を超えるため、記載を省略しております。

(2) 有形固定資産

本邦に所在している有形固定資産の金額が連結貸借対照表の有形固定資産の金額の90%を超えるため、記載を省略しております。

3. 主要な顧客ごとの情報

外部顧客への売上高のうち、連結損益計算書の売上高の10%以上を占める相手先が存在しないため、記載を省略しております。

当連結会計年度(自 2020年7月1日 至 2021年6月30日)

1. 製品及びサービスごとの情報

セグメント情報に同様の情報を開示しているため、記載を省略しております。

2. 地域ごとの情報

(1) 売上高

本邦の外部顧客への売上高が連結損益計算書の売上高の90%を超えるため、記載を省略しております。

(2) 有形固定資産

本邦に所在している有形固定資産の金額が連結貸借対照表の有形固定資産の金額の90%を超えるため、記載を省略しております。

3. 主要な顧客ごとの情報

外部顧客への売上高のうち、連結損益計算書の売上高の10%以上を占める相手先が存在しないため、記載を省略しております。

【報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報】

前連結会計年度(自 2019年7月1日 至 2020年6月30日)

該当事項はありません。

当連結会計年度(自 2020年7月1日 至 2021年6月30日)

「金属熱処理加工事業」セグメントにおいて、81,579千円の減損損失を計上しております。

【報告セグメントごとののれんの償却額及び未償却残高に関する情報】

前連結会計年度(自 2019年7月1日 至 2020年6月30日)

該当事項はありません。

当連結会計年度(自 2020年7月1日 至 2021年6月30日)

該当事項はありません。

【報告セグメントごとの負ののれん発生益に関する情報】

前連結会計年度(自 2019年7月1日 至 2020年6月30日)

該当事項はありません。

当連結会計年度(自 2020年7月1日 至 2021年6月30日)

該当事項はありません。

(1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2019年7月1日 至 2020年6月30日)	当連結会計年度 (自 2020年7月1日 至 2021年6月30日)
1株当たり純資産額	3,328円49銭	3,222円85銭
1株当たり当期純利益又は 1株当たり当期純損失(△)	7円93銭	△121円73銭

(注) 1. 前連結会計年度の潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載していません。当連結会計年度の潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、1株当たり当期純損失であり、また、潜在株式が存在しないため記載していません。

2. 1株当たり当期純利益又は1株当たり当期純損失の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2019年7月1日 至 2020年6月30日)	当連結会計年度 (自 2020年7月1日 至 2021年6月30日)
親会社株主に帰属する当期純利益又は 親会社株主に帰属する当期純損失(△)(千円)	13,132	△201,590
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益又は 普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純損失(△) (千円)	13,132	△201,590
普通株式の期中平均株式数(株)	1,656,039	1,656,023

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

4. 個別財務諸表及び主な注記

(1) 貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2020年6月30日)	当事業年度 (2021年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,037,262	2,118,638
受取手形	349,482	387,528
電子記録債権	433,930	489,127
売掛金	384,459	535,117
製品	21,470	8,949
仕掛品	18,959	37,145
原材料及び貯蔵品	76,865	70,327
有償支給材	16,518	18,113
前払費用	3,280	3,056
未収入金	61,260	72,304
その他	55,393	9,046
流動資産合計	3,458,884	3,749,354
固定資産		
有形固定資産		
建物	641,565	609,944
構築物	29,416	21,544
機械及び装置	558,927	511,275
車両運搬具	3,547	2,014
工具、器具及び備品	99,647	87,150
土地	1,687,310	1,617,883
リース資産	61,369	46,080
建設仮勘定	210	66,878
有形固定資産合計	3,081,995	2,962,772
無形固定資産		
ソフトウェア	44,428	42,333
水道施設利用権	22	8
電話加入権	3,787	3,787
無形固定資産合計	48,238	46,128
投資その他の資産		
投資有価証券	200,364	235,497
関係会社株式	240,000	240,000
関係会社長期貸付金	2,925,000	2,725,000
長期前払費用	337	67
差入保証金	15,336	14,255
保険積立金	97,024	102,126
繰延税金資産	201,570	251,471
破産更生債権等	528	55
その他	1,770	1,770
貸倒引当金	△270,528	△270,055
投資その他の資産合計	3,411,403	3,300,188
固定資産合計	6,541,637	6,309,089
資産合計	10,000,521	10,058,444

(単位：千円)

	前事業年度 (2020年6月30日)	当事業年度 (2021年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形	17,357	14,601
電子記録債務	138,753	241,956
買掛金	41,320	77,048
1年内返済予定の長期借入金	759,180	834,739
1年内償還予定の社債	15,000	2,500
リース債務	25,715	21,391
未払金	116,804	302,805
未払費用	160,768	171,750
未払法人税等	13,016	16,117
未払消費税等	22,710	18,197
預り金	39,628	38,423
賞与引当金	13,070	11,678
設備関係支払手形	15,230	10,396
設備関係電子記録債務	181,542	93,818
その他	20,555	17,205
流動負債合計	1,580,653	1,872,629
固定負債		
社債	2,500	—
長期借入金	1,904,668	1,938,787
リース債務	42,677	30,754
退職給付引当金	623,389	597,071
長期末払金	73,819	73,819
固定負債合計	2,647,053	2,640,432
負債合計	4,227,707	4,513,062
純資産の部		
株主資本		
資本金	878,363	878,363
資本剰余金		
資本準備金	713,431	713,431
資本剰余金合計	713,431	713,431
利益剰余金		
利益準備金	48,306	48,306
その他利益剰余金		
別途積立金	1,500,000	1,500,000
繰越利益剰余金	2,650,135	2,363,095
利益剰余金合計	4,198,442	3,911,401
自己株式	△6,019	△6,071
株主資本合計	5,784,217	5,497,124
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	△11,403	48,257
評価・換算差額等合計	△11,403	48,257
純資産合計	5,772,813	5,545,381
負債純資産合計	10,000,521	10,058,444

(2) 損益計算書

(単位：千円)

	前事業年度 (自 2019年7月1日 至 2020年6月30日)	当事業年度 (自 2020年7月1日 至 2021年6月30日)
売上高	4,021,182	3,866,177
売上原価	3,121,044	3,126,459
売上総利益	900,138	739,718
販売費及び一般管理費	958,157	963,520
営業損失(△)	△58,018	△223,802
営業外収益		
受取利息及び配当金	47,425	46,418
業務受託料	7,500	7,500
経営指導料	19,920	9,960
受取賃貸料	7,054	7,211
スクラップ収入	4,118	4,580
雇用調整助成金	—	15,944
その他	6,050	9,250
営業外収益合計	92,069	100,865
営業外費用		
支払利息	17,573	19,966
支払手数料	5,256	5,081
その他	625	2,873
営業外費用合計	23,456	27,921
経常利益又は経常損失(△)	10,594	△150,857
特別利益		
固定資産売却益	1,000	—
投資有価証券売却益	—	3,695
保険差益	124	—
特別利益合計	1,124	3,695
特別損失		
固定資産売却損	—	29,375
固定資産除却損	7,783	8,295
投資有価証券売却損	—	38
減損損失	—	81,579
投資有価証券評価損	—	43,839
特別損失合計	7,783	163,127
税引前当期純利益又は 税引前当期純損失(△)	3,935	△310,290
法人税、住民税及び事業税	7,920	8,926
法人税等還付税額	△17,576	—
法人税等調整額	14,149	△65,296
法人税等合計	4,493	△56,370
当期純損失(△)	△558	△253,919

(3) 株主資本等変動計算書

前事業年度(自2019年7月1日 至2020年6月30日)

(単位:千円)

	株主資本							
	資本金	資本剰余金		利益剰余金			自己株式	株主資本 合計
		資本準備金	利益準備金	その他利益剰余金		利益剰余金 合計		
				別途積立金	繰越利益 剰余金			
当期首残高	878,363	713,431	48,306	1,500,000	2,683,815	4,232,121	△6,019	5,817,896
当期変動額								
剰余金の配当	—	—	—	—	△33,120	△33,120	—	△33,120
当期純損失(△)	—	—	—	—	△558	△558	—	△558
自己株式の取得	—	—	—	—	—	—	—	—
株主資本以外の項目 の 当期変動額(純額)	—	—	—	—	—	—	—	—
当期変動額合計	—	—	—	—	△33,679	△33,679	—	△33,679
当期末残高	878,363	713,431	48,306	1,500,000	2,650,135	4,198,442	△6,019	5,784,217

	評価・換算 差額等	純資産合計
	その他 有価証券 評価差額金	
当期首残高	21,014	5,838,911
当期変動額		
剰余金の配当	—	△33,120
当期純損失(△)	—	△558
自己株式の取得	—	—
株主資本以外の項目 の 当期変動額(純額)	△32,417	△32,417
当期変動額合計	△32,417	△66,097
当期末残高	△11,403	5,772,813

当事業年度(自2020年7月1日 至2021年6月30日)

(単位:千円)

	株主資本							自己株式	株主資本 合計
	資本金	資本剰余金		利益剰余金					
		資本準備金	利益準備金	その他利益剰余金		利益剰余金 合計			
				別途積立金	繰越利益 剰余金				
当期首残高	878,363	713,431	48,306	1,500,000	2,650,135	4,198,442	△6,019	5,784,217	
当期変動額									
剰余金の配当	—	—	—	—	△33,120	△33,120	—	△33,120	
当期純損失(△)	—	—	—	—	△253,919	△253,919	—	△253,919	
自己株式の取得	—	—	—	—	—	—	△52	△52	
株主資本以外の項目 の 当期変動額(純額)	—	—	—	—	—	—	—	—	
当期変動額合計	—	—	—	—	△287,040	△287,040	△52	△287,093	
当期末残高	878,363	713,431	48,306	1,500,000	2,363,095	3,911,401	△6,071	5,497,124	

	評価・換算 差額等	純資産合計
	その他 有価証券 評価差額金	
当期首残高	△11,403	5,772,813
当期変動額		
剰余金の配当	—	△33,120
当期純損失(△)	—	△253,919
自己株式の取得	—	△52
株主資本以外の項目 の 当期変動額(純額)	59,661	59,661
当期変動額合計	59,661	△227,432
当期末残高	48,257	5,545,381